

大学、研究機関、学会、経済団体その他の民間団体等の代表者
及び日本学術会議会員及び連携会員各位

日本学術会議会員予定者の候補者の推薦依頼書

日本学術会議法（令和 7 年法律第 70 号。以下「法」という。）附則第 7 条第 3 項に基づき、次のとおり、日本学術会議会員予定者の候補者（会員の任期：令和 8 年 10 月から 6 年間）の推薦を求めます。

法においては、候補者の選考に当たり、構成について以下の事項に配慮することが規定されています。

- ・年齢、性別、所属する機関の種類及び所在地域等に著しい偏りが生じないようにすること
- ・先端的、学際的又は総合的な研究分野を含む多様な研究分野の科学者が含まれるようにすること
- ・国際的な研究活動、行政、産業界等との連携による活動、研究成果の活用に関する活動その他の多様な活動の実績のある科学者が含まれるようにすること

これを踏まえ、新興・先端的、学際的又は総合的な研究分野などからの選考を強化するため、人文・社会科学分野、生命科学分野、理学・工学分野の選考チームに加えて、新たに新興・分野横断分野の選考チームを設けることとしましたので、積極的な推薦をお願いいたします。

なお、いずれの選考チームから選出された者であっても、所属する部については、従来どおり当該者からの申出に基づき第一部、第二部、第三部のいずれかに所属することを予定しています。

つきましては、「日本学術会議会員予定者の候補者の選考方針」（令和 8 年 1 月 日本学術会議候補者選考委員会。以下「選考方針」という。）を踏まえて、会員予定者の候補者としてふさわしいと考えられる者をご推薦くださいますよう、よろしくお願いいたします。

1. 推薦の対象

- 会員予定者の候補者としてふさわしい、日本国籍を有する「優れた研究又は業績がある科学者」をご推薦ください。
- 候補者は、選考方針に定めるいずれかの要件を備えていると認められる者であることが望まれます。
 - － 国内外の学術及び社会の動向を的確に把握し、科学・技術の発展方向を広い視野から展望して異なる専門分野間をつなぐことができること
 - － 国内外の学術及び社会の動向を的確に把握し、科学・技術の発展方向を広い視野から展望しつつ、政府や社会と対話し、課題解決に向けて取り組む意欲と能力を有すること

- 候補者は、原則として会員の任期を全うできる者が望めます（令和8年9月末時点で69歳以下）。
- 令和8年9月末に任期満了を迎える補欠の会員及び現在の連携会員（特任を除く。）は、ご本人の承諾を前提に、原則として選考対象者となりますので、推薦の必要はありません。
- ⇒ 推薦・選考に当たっての現在の会員及び連携会員の取扱いは、**別紙1**（P4）をご覧ください。

2. 推薦の人数

- 会員予定者の候補者として推薦できる人数は、2名までとします。
 - ※ 候補者1名に対し複数の推薦があっても、選考過程での取扱いに差異はありません。
- 候補者選考委員会では、男女いずれの性別の会員も40%～60%を実現することを目指しています（法附則第11条に基づく承継会員のうち、女性会員の割合は35.2%（R5.10発令時））。推薦に当たっては、ジェンダーバランスにご配慮ください。
- 幅広く多様な候補者の構成になるよう、学際的分野や新たな学術分野で活躍する者、地方に活動の拠点を置く者、実務の分野で優れた研究又は業績を有するに至った者、若手の研究者等の積極的な推薦をお願いします。

3. 推薦の方法

（1） 推薦書（様式）の入手

- 推薦書（様式）は、以下のURLからダウンロード（Excelデータ）できます。
- ⇒ 推薦書（様式）は、**別紙2**（P6）をご覧ください。
- ＜日本学術会議HP＞
- <https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/kouhosya/senkou.html>


（2） 推薦書の作成

- 推薦に当たっては、被推薦者（候補者）に対し、会員予定者の候補者として選定された場合に会員に就任する意思があることを確認してください。
- 推薦者は、意思確認ができた者について、様式に基づいて推薦書を作成してください。推薦書は被推薦者（候補者）ごとに作成してください。
- 推薦書は「推薦者ご自身に記入していただく項目」と「被推薦者（候補者）に依頼して記入していただく項目」に分かれています。
- 記入項目に漏れがないことを確認し、ファイル名を以下のとおり修正して保存してください。

＜保存するファイル名＞

- ①推薦者の氏名又は機関・団体等名、②被推薦者（候補者）の氏名をカッコ（ ）内に記入

【例】 推薦書様式■日学花子（乃木坂太郎）.xlsx



 推薦者の氏名 被推薦者（候補者）の氏名
 又は機関・団体等名

4. 推薦書の提出方法及び提出期間

- 作成した推薦書を Excel データのまま、令和 8 年 3 月 13 日（金）までに、下記の E メールアドレスに送信してください。また、必要に応じて「パスワード」をかけて送付の上、別メールにて「パスワード」を送信してください。

⇒ <提出先 E メールアドレス>

scj-2026senkou(at)cao.go.jp

注：(at)は@に置き換えてください。

(参考) 推薦の手順

- ① 会員にふさわしい候補者として推薦したい者を決める【1. 推薦の対象】【2. 推薦の人数】



- ② 被推薦者（候補者）に対し必要な説明を行うとともに、会員への就任意思を確認する【3. 推薦の方法】

⇒ 説明事項については、**別紙 3**（P17）をご覧ください。



- ③ 推薦者から被推薦者（候補者）本人に推薦書（様式）を送付し、「被推薦者（候補者）が記入する項目」の記入を依頼する【3. 推薦の方法】



- ④ 被推薦者（候補者）が記入した推薦書を推薦者が受領し、「推薦者が記入する項目」を記入する【3. 推薦の方法】



- ⑤ 「推薦者が記入する項目」と「被推薦者（候補者）が記入する項目」の両方が記入された推薦書を事務局に送信する（令和 8 年 3 月 13 日（金）までの間）【4. 推薦書の提出方法及び提出期間】

5. 個人情報の取扱い

提出される推薦書は、個人情報ですので、その取扱いには十分注意してください。

候補者選考委員会においては、個人情報の管理について厳正に取扱うこととし、提出された推薦書に記入された情報は、選考実務の遂行、指名手続及び役割検討の目的以外の用途に使用することはありません。また、令和 8 年 10 月以降、速やかに情報を消去いたします。

⇒ 個人情報を取り扱う際の留意事項については、**別紙 4**（P18）をご覧ください。

6. その他

- 候補者の推薦については、「会員予定者の候補者の推薦に当たっての質疑応答集」（<https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/kouhosya/senkou.html>）を作成しましたので、ご参考にしてください。

<お問合せ先>

日本学術会議事務局企画課選考担当

T E L : 03-3403-1081（直通）

E-mail : scj-2026senkou(at)cao.go.jp

注：(at)は@に置き換えてください。

推薦・選考に当たっての現在の会員及び連携会員の取扱い

現在の会員及び連携会員（特任を除く。）については、次のとおり取扱うこととしております。

1. 第 25-26 期会員（令和 8 年 9 月末に任期満了となる会員）

（1）補欠の会員

候補者選考委員会での取扱いにより、ご本人のご承諾を前提に、会員予定者の候補者の選考対象者となります。別途、事務局選考担当から就任意思の確認及び現在の本人情報（「日本学術会議会員予定者の候補者推薦書」のうち被推薦者（候補者）が記入する項目）の提供を求める連絡をいたします。

なお、会員予定者の候補者として選定されなかった場合は、令和 8 年 9 月末をもって会員の任期は満了となります。

（2）令和 2 年 10 月 1 日付けで任命された会員

令和 8 年 9 月末をもって会員の任期は満了となります。事務局選考担当から特段のご連絡はいたしません。

なお、会員予定者の候補者として推薦された場合は、選考対象者となります。

2. 第 26-27 期会員（令和 11 年 9 月末に任期満了となる会員）

引き続き令和 11 年 9 月末まで会員となります。事務局選考担当から特段のご連絡はいたしません。

3. 第 25-26 期連携会員（令和 8 年 9 月末に任期満了となる連携会員）

（1）令和 8 年 9 月末時点で 69 歳以下

候補者選考委員会での取扱いにより、ご本人のご承諾を前提に、会員予定者の候補者の選考対象者となります。別途、事務局選考担当から就任意思の確認及び現在の本人情報（「日本学術会議会員予定者の候補者推薦書」のうち被推薦者（候補者）が記入する項目）の提供を求める連絡をいたします。

なお、会員予定者の候補者として選定されなかった場合でも、任期満了まで連携会員となります。

（2）令和 8 年 9 月末時点で 70 歳以上

任期満了まで連携会員となります。事務局選考担当から特段のご連絡はいたしません。

なお、会員予定者の候補者として推薦された場合は、選考対象者となります。

4. 第 26-27 期連携会員（令和 11 年 9 月末に任期満了となる連携会員）

（1）令和 8 年 9 月末時点で 69 歳以下

候補者選考委員会での取扱いにより、ご本人のご承諾を前提に、会員予定者の候補者の選考対象者となります。別途、事務局選考担当から就任意思の確認及び現在の本人情報（「日本学術会議会員予定者の候補者推薦書」のうち被推薦者（候補者）が記入する項目）の提供を求める連絡をいたします。

なお、会員予定者の候補者として選定されなかった場合でも、任期満了まで連携会員となります。

（2）令和 8 年 9 月末時点で 70 歳以上

任期満了まで連携会員となります。事務局選考担当から特段のご連絡はいたしません。

なお、会員予定者の候補者として推薦された場合は、選考対象者となります。

5. 元会員及び元連携会員

会員予定者の候補者として推薦された場合は、選考対象者となります。

1. 推薦者が記入する項目

 ※ このセルは必須入力項目です ※ … どれかひとつは入力してください

あなた（推薦者）の氏名又は機関・団体等名

 ※

被推薦者（候補者）を選考するのに適切と考えるセクションを選択してください。選択された全てのセクションで選考対象となります。

※ ドロップダウンリストから、主な関係分野のセクション="◎"をひとつ選択★し、それ以外の関係分野のセクション="○"はいくつでも選択してください。

☐ セクション1: 人文・社会科学を中心とする科学の分野で実績のある科学者☐ セクション2: 生命科学を中心とする科学の分野で実績のある科学者☐ セクション3: 理学・工学を中心とする科学の分野で実績のある科学者☐ セクション4: 新興・先端的、学際的又は総合的な研究分野等の科学者や、国際的な研究活動、行政、産業界等との連携による活動、研究成果の活用に関する活動等の実績のある科学者

推薦理由 ※ 全角500文字以内で記入してください。この枠いっぱいでは500文字です。

(参考) 現在、約 0 文字です。

※ セクション4を選択した場合は、関係する主な実績を記入してください。

※ 全角500文字以内で記入してください。この枠いっぱいでは500文字です。

(参考) 現在、約 0 文字です。

2. 被推薦者（候補者）が記入する項目

 ※ このセルは必須入力項目です ※ … どれかひとつは入力してください

< 姓 >

< 名 >

氏名: ※性別: ※ [男],[女] から選択してください。ふりがな: ※ ※全角ひらがな生年月日: ※ 就任時 歳 (自動計算)

※ 半角で、西暦4桁/月/日 形式で入力してください。

戸籍名: ふりがな: ※全角ひらがな

※ 通常使用している氏名と戸籍名が異なる場合のみ記入してください。 <姓><名>のどちらかが異なる場合でも、<姓><名>の両方を入力してください。

会員への就任意思

会員予定者の候補者として選定された場合には、会員に就任する意思がありますか。

 ※

※ 就任意思がある場合は、以下の項目にも記入してください。

被推薦者（候補者）の日本学術会議での現職／非現職区分

 ※ である。

< 自宅 >

郵便番号: ※ ※ハイフン区切り半角数字都道府県: ※ ※ドロップダウンリストから選択してください。

所在地（市区町村以下）:

 ※

建物等名:

電話番号: ※ ※ハイフン区切り半角数字FAX番号: ※ ※ハイフン区切り半角数字E-mail: ※

※ 自宅又は勤務先の「電話番号」「FAX番号」「E-mail」のうち、確実に連絡が取れるものを選んで入力してください。

優先する連絡先: に連絡する ※ [自宅],[勤務先] から選択してください。

< 勤務先 >

※ 特定の勤務先がない場合は、自宅住所を記入してください。

郵便番号: ※ ※ハイフン区切り半角数字都道府県: ※ ※ドロップダウンリストから選択してください。

所在地（市区町村以下）:

 ※

建物等名:

電話番号: ※ ※ハイフン区切り半角数字内線番号: FAX番号: ※ ※ハイフン区切り半角数字E-mail: ※

【主要な学歴および学位を3件以内で記入してください】

	年	月	学歴・学位の内容
学歴・学位1:	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
学歴・学位2:	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
学歴・学位3:	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※西暦4桁（半角数字） ※1～12の半角数字

【主要な職歴を現職から順に選んで6件以内で記入してください】

	年	月	職歴の内容
職歴1:	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
職歴2:	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
職歴3:	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
職歴4:	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
職歴5:	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
職歴6:	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※西暦4桁（半角数字） ※1～12の半角数字

現職名・名簿記載職名:

※ここに記入した内容が、名簿記載上の職名になります。

【専門分野（「専門分野一覧表」の30分野の中から3件以内で入力してください）

（30分野名は「専門分野一覧表」シートを参照）

※ドロップダウンリストから選択してください。

専門分野（30分野別）1:

専門分野（30分野別）2:

専門分野（30分野別）3:

【専門分野（「科学研究費助成事業（科研費）」の審査区分表の中から相当する小区分名）を3件以内で入力してください】

（小区分名は「科研費審査区分表」シートを参照）

※科研費を受け取っていない場合でも、該当と思われる専門分野を入力してください。

	< 小区分 >	< 小区分の説明 >
専門分野（科研費審査区分）1:	<input type="text"/>	<input type="text"/>
専門分野（科研費審査区分）2:	<input type="text"/>	<input type="text"/>
専門分野（科研費審査区分）3:	<input type="text"/>	<input type="text"/>

▼<小区分>に5桁の番号を入力すると、自動で表示されます。

【主要な研究内容を3件以内で記入してください】

研究内容1:

研究内容2:

研究内容3:

【所属している国内の学会の名前を3件以内で記入してください】

国内所属学会名1:

国内所属学会名2:

国内所属学会名3:

【所属している海外の学会の名前を3件以内で記入してください】

海外所属学会名1:

海外所属学会名2:

海外所属学会名3:

【主要な学術論文、著書、特許等の学術的業績を3件以内で記入してください】

業績1: ※[学術論文],[著書],[産業財産権] から選択してください。

▼項目名は上記の選択に応じて変化します。

著者名又は発明者名:	<input type="text"/>
標題、書名又は 産業財産権の名称:	<input type="text"/>
雑誌名、出版社又は 会議名、開催場所等:	<input type="text"/>
発行年、開催年又は取得年:	<input type="text"/> ※西暦4桁（半角数字）

業績 2: ※[学術論文],[著書],[産業財産権] から選択してください。

▼ 項目名は上記の選択に応じて変化します。

著者名又は発明者名:	<input type="text"/>
標題、書名又は 産業財産権の名称:	<input type="text"/>
雑誌名、出版社又は 会議名、開催場所等:	<input type="text"/>
発行年、開催年又は取得年:	<input type="text"/> ※西暦4桁（半角数字）

業績 3: ※[学術論文],[著書],[産業財産権] から選択してください。

▼ 項目名は上記の選択に応じて変化します。

著者名又は発明者名:	<input type="text"/>
標題、書名又は 産業財産権の名称:	<input type="text"/>
雑誌名、出版社又は 会議名、開催場所等:	<input type="text"/>
発行年、開催年又は取得年:	<input type="text"/> ※西暦4桁（半角数字）

【主要な受賞歴を 3 件以内で記入してください】

受賞年	賞名	授賞機関
受賞歴 1: <input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
受賞歴 2: <input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
受賞歴 3: <input type="text"/> ※西暦4桁 (半角数字)	<input type="text"/>	<input type="text"/>

【選考方針において、選考に当たって考慮することとしている要件（※）に該当する活動実績がある場合には記入してください】

●考慮要件_ア「異なる専門分野間をつなぐこと」に係る活動実績

期間	取組の名称又は概要等	取組上の職名	取組の実施主体（複数可）
ア1 <input type="text"/> ～ <input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ア2 <input type="text"/> ～ <input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ア3 <input type="text"/> ～ <input type="text"/> ※西暦4桁（半角数字）	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※ 全角300文字以内で記入してください。この枠いっぱいではほぼ300文字です。

(参考) 現在、約 0 文字です。

内容 (自由記入)	<input type="text"/>
--------------	----------------------

●考慮要件_イ「政府や社会と対話し、課題解決に向けて取り組む」に係る活動実績

期間	取組の名称又は概要等	取組上の職名	取組の実施主体（複数可）
イ1 <input type="text"/> ～ <input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
イ2 <input type="text"/> ～ <input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
イ3 <input type="text"/> ～ <input type="text"/> ※西暦4桁（半角数字）	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※ 全角300文字以内で記入してください。この枠いっぱいではほぼ300文字です。

(参考) 現在、約 0 文字です。

内容 (自由記入)	<input type="text"/>
--------------	----------------------

(※) 候補者の選考に当たっては、法第37条に定められた職務に鑑み、優れた研究又は業績がある科学者であることに加え、活動の実績等に照らして以下のいずれかの要件を備えていると認められる者であることを考慮する。

ア 国内外の学術及び社会の動向を的確に把握し、科学・技術の発展方向を広い視野から展望して異なる専門分野間をつなぐことができること

イ 国内外の学術及び社会の動向を的確に把握し、科学・技術の発展方向を広い視野から展望しつつ、政府や社会と対話し、課題解決に向けて取り組む意欲と能力を有すること

※「日本学術会議会員予定者の候補者の選考方針」より

【実務の現場での実績（※）がある場合や、先端的、学際的又は総合的な研究分野を含む場合、国際的な研究活動、行政や産業界等との連携による活動、研究成果の活用に関する活動の実績がある場合には、3件以内で記入してください】

※[実務の現場],[先端的、学際的又は総合的な研究分野],[国際的な研究],[行政、産業界等との連携],[研究成果の活用] から選択してください

実績1:

※ 全角300文字以内で記入してください。この枠いっぱいでは300文字です。

(参考) 現在、約 0 文字です。

内容
(自由記入)

※[実務の現場],[先端的、学際的又は総合的な研究分野],[国際的な研究],[行政、産業界等との連携],[研究成果の活用] から選択してください

実績2:

※ 全角300文字以内で記入してください。この枠いっぱいでは300文字です。

(参考) 現在、約 0 文字です。

内容
(自由記入)

※[実務の現場],[先端的、学際的又は総合的な研究分野],[国際的な研究],[行政、産業界等との連携],[研究成果の活用] から選択してください

実績3:

※ 全角300文字以内で記入してください。この枠いっぱいでは300文字です。

(参考) 現在、約 0 文字です。

内容
(自由記入)

(※) 大学・研究機関だけではなく、産業界、医療界、法曹界、教育界といった実務の現場における優れた研究又は業績

★被推薦者（候補者）は、入力漏れなどがないかご確認の上、このファイルを保存して、推薦者に返送してください。

★推薦者は、被推薦者（候補者）から返送されたファイルをご確認の上、日本学術会議事務局選考担当まで送付してください。

注) 当推薦書のファイル名は、推薦者の氏名又は機関・団体等名を記入し、続けて被推薦者（候補者）の氏名をカッコ（ ）内に記入のうえご提出ください。

【例】 推薦書様式 ■ 日学太郎（乃木坂花子）.xlsx

推薦者の氏名又は機関・団体等名

被推薦者（候補者）の氏名

専門分野一覧表

(参考)

30分野

左の分野に含まれると思われる主な専門分野の例示

(注)左の分野にそれぞれ含まれると思われる専門分野を参考として例示的に示したものです。対応関係は確定的に決まっているものではありません。

1. 言語・文学	語学・文学
2. 哲学	哲学、宗教学、芸術学
3. 心理学・教育学	心理学、行動科学、教育学、科学教育
4. 社会学	社会学、社会福祉・社会保障
5. 史学	歴史学、考古学
6. 地域研究	人文地理学、文化人類学・民族学、東洋学
7. 法学	基礎法学、比較法学、公法学、国際関係法学、民事法学、刑事法学、社会法学
8. 政治学	政治学
9. 経済学	経済理論、経済政策、国際経済、経済史、財政学・金融論、経済統計学
10. 経営学	商学、経営学、会計学
11. 基礎生物学	動物科学、植物科学、細胞生物学、遺伝学、分子生物学
12. 統合生物学	生態・環境生物学、人類学・民族学、生物工学
13. 農学	農学、育種学、農業経済学、農業生産環境工学、地域総合農学、林学、応用昆虫学、土壌科学、植物保護科学、遺伝子組換え作物
14. 食料科学	水産学、畜産学、獣医学、農芸化学、農業情報システム学、食の安全
15. 基礎医学	解剖学、生理学、生化学、薬理学、病理学、遺伝医学、免疫・感染症、癌・老化
16. 臨床医学	脳・神経学、循環器学、消化器学、内分泌学、血液学、病態代謝学、精神医学、医療技術開発学、呼吸器学、感覚器医学、泌尿・生殖医学、身体機能回復医学、緊急・麻酔・集中治療医学、出生・発達障害
17. 健康・生活科学	環境保健学、法医学社会医学、予防医学、地域医学、体育学・スポーツ科学、家政学、看護学
18. 歯学	齲蝕学、歯周病学、咬合学、口腔機能学
19. 薬学	医療薬学、化学系・物理系薬学、生物系薬学
20. 環境学	自然保護
21. 数理科学	数学、統計学
22. 物理学	物理学、核科学総合、天文学
23. 地球惑星科学	地質学、鉱物学、地質科学総合、地球物理学、地理学
24. 情報学	情報学、情報工学
25. 化学	化学、化学工学
26. 総合工学	基礎工学、応用物理学、資源開発工学、船舶海洋工学、航空宇宙工学、原子力工学、経営工学
27. 機械工学	機械工学
28. 電気電子工学	電気工学、電子・通信工学、自動制御
29. 土木工学・建築学	土木工学、建築学
30. 材料工学	金属工学、材料工学

審査区分表（総表）

5桁の番号を「小区分名」欄に記載してください。

大区分 A

中区分1：思想、芸術およびその関連分野		
小区分		
01010	哲学および倫理学関連	
01020	中国哲学、印度哲学および仏教学関連	
01030	宗教学関連	
01040	思想史関連	
01050	美学および芸術論関連	
01060	美術史関連	
01070	芸術実践論関連	
01080	科学社会学および科学技術史関連	
90010	デザイン学関連	
中区分2：文学、言語学およびその関連分野		
小区分		
02010	日本文学関連	
02020	中国文学関連	
02030	英文学および英語圏文学関連	
02040	ヨーロッパ文学関連	
02050	文学一般関連	
02060	言語学関連	
02070	日本語学関連	
02080	英語学関連	
02090	日本語教育関連	
02100	外国語教育関連	
90020	図書館情報学および人文社会情報学関連	
中区分3：歴史学、考古学、博物館学およびその関連分野		
小区分		
03010	史学一般関連	
03020	日本史関連	
03030	アジア史およびアフリカ史関連	
03040	ヨーロッパ史およびアメリカ史関連	
03050	考古学関連	
03060	文化財科学関連	
03070	博物館学関連	
中区分4：地理学、文化人類学、民俗学およびその関連分野		
小区分		
04010	地理学関連	
04020	人文地理学関連	
04030	文化人類学および民俗学関連	
80010	地域研究関連	
80020	観光学関連	
80030	ジェンダー関連	
中区分5：法学およびその関連分野		
小区分		
05010	基礎法学関連	
05020	公法学関連	
05030	国際法学関連	
05040	社会法学関連	
05050	刑事法学関連	
05060	民事法学関連	
05070	新領域法学関連	

大区分 A（続き）

中区分6：政治学およびその関連分野		
小区分		
06010	政治学関連	
06020	国際関係論関連	
80010	地域研究関連	
80030	ジェンダー関連	
中区分7：経済学、経営学およびその関連分野		
小区分		
07010	理論経済学関連	
07020	経済学説および経済思想関連	
07030	経済統計関連	
07040	経済政策関連	
07050	公共経済および労働経済関連	
07060	金融およびファイナンス関連	
07070	経済史関連	
07080	経営学関連	
07090	商学関連	
07100	会計学関連	
80020	観光学関連	
中区分8：社会学およびその関連分野		
小区分		
08010	社会学関連	
08020	社会福祉学関連	
08030	家政学および生活科学関連	
80020	観光学関連	
80030	ジェンダー関連	
中区分9：教育学およびその関連分野		
小区分		
09010	教育学関連	
09020	教育社会学関連	
09030	子ども学および保育学関連	
09040	教科教育学および初等中等教育学関連	
09050	高等教育学関連	
09060	特別支援教育関連	
09070	教育工学関連	
09080	科学教育関連	
02090	日本語教育関連	
02100	外国語教育関連	
中区分10：心理学およびその関連分野		
小区分		
10010	社会心理学関連	
10020	教育心理学関連	
10030	臨床心理学関連	
10040	実験心理学関連	
90030	認知科学関連	

大区分B		
中区分11：代数学、幾何学およびその関連分野		
小区分		
11010	代数学関連	
11020	幾何学関連	
中区分12：解析学、応用数学およびその関連分野		
小区分		
12010	基礎解析学関連	
12020	数理解析学関連	
12030	数学基礎関連	
12040	応用数学および統計数学関連	
中区分13：物性物理学およびその関連分野		
小区分		
13010	数理物理および物性基礎関連	
13020	半導体、光物性および原子物理関連	
13030	磁性、超伝導および強相関係関連	
13040	生物物理、化学物理およびソフトマターの物理関連	
中区分14：プラズマ学およびその関連分野		
小区分		
14010	プラズマ科学関連	
14020	核融合学関連	
14030	プラズマ応用科学関連	
80040	量子ビーム科学関連	
中区分15：素粒子、原子核、宇宙物理学およびその関連分野		
小区分		
80040	量子ビーム科学関連	
15010	素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する理論	
15020	素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する実験	
中区分16：天文学およびその関連分野		
小区分		
16010	天文学関連	
中区分17：地球惑星科学およびその関連分野		
小区分		
17010	宇宙惑星科学関連	
17020	大気水圏科学関連	
17030	地球人間圏科学関連	
17040	固体地球科学関連	
17050	地球生命科学関連	

大区分 C

中区分18：材料力学、生産工学、設計工学およびその関連分野	
小区分	
18010	材料力学および機械材料関連
18020	加工学および生産工学関連
18030	設計工学関連
18040	機械要素およびトライボロジー関連
中区分19：流体工学、熱工学およびその関連分野	
小区分	
19010	流体工学関連
19020	熱工学関連
中区分20：機械力学、ロボティクスおよびその関連分野	
小区分	
20010	機械力学およびメカトロニクス関連
20020	ロボティクスおよび知能機械システム関連
中区分21：電気電子工学およびその関連分野	
小区分	
21010	電力工学関連
21020	通信工学関連
21030	計測工学関連
21040	制御およびシステム工学関連
21050	電気電子材料工学関連
21060	電子デバイスおよび電子機器関連
中区分22：土木工学およびその関連分野	
小区分	
22010	土木材料、施工および建設マネジメント関連
22020	構造工学および地震工学関連
22030	地盤工学関連
22040	水工学関連
22050	土木計画学および交通工学関連
22060	土木環境システム関連
中区分23：建築学およびその関連分野	
小区分	
23010	建築構造および材料関連
23020	建築環境および建築設備関連
23030	建築計画および都市計画関連
23040	建築史および意匠関連
90010	デザイン学関連
中区分24：航空宇宙工学、船舶海洋工学およびその関連分野	
小区分	
24010	航空宇宙工学関連
24020	船舶海洋工学関連
中区分25：社会システム工学、安全工学、防災工学およびその関連分野	
小区分	
25010	社会システム工学関連
25020	安全工学関連
25030	防災工学関連

大区分D

中区分26：材料工学およびその関連分野		
小区分		
26010	金属材料物性関連	
26020	無機材料および物性関連	
26030	複合材料および界面関連	
26040	構造材料および機能材料関連	
26050	材料加工および組織制御関連	
26060	金属生産および資源生産関連	
中区分27：化学工学およびその関連分野		
小区分		
27010	移動現象および単位操作関連	
27020	反応工学およびプロセスシステム工学関連	
27030	触媒プロセスおよび資源化学プロセス関連	
27040	バイオ機能応用およびバイオプロセス工学関連	
中区分28：ナノマイクロ科学およびその関連分野		
小区分		
28010	ナノ構造化学関連	
28020	ナノ構造物理関連	
28030	ナノ材料科学関連	
28040	ナノバイオサイエンス関連	
28050	ナノマイクロシステム関連	
中区分29：応用物理物性およびその関連分野		
小区分		
29010	応用物性関連	
29020	薄膜および表面界面物性関連	
29030	応用物理一般関連	
中区分30：応用物理工学およびその関連分野		
小区分		
30010	結晶工学関連	
30020	光工学および光量子科学関連	
中区分31：原子力工学、地球資源工学、エネルギー学およびその関連分野		
小区分		
31010	原子力工学関連	
31020	地球資源工学およびエネルギー学関連	
中区分90：人間医工学およびその関連分野		
小区分		
90110	生体医工学関連	
90120	生体材料学関連	
90130	医用システム関連	
90140	医療技術評価学関連	
90150	医療福祉工学関連	

大区分E		
中区分32：物理化学、機能物性化学およびその関連分野		
小区分		
32010	基礎物理化学関連	
32020	機能物性化学関連	
中区分33：有機化学およびその関連分野		
小区分		
33010	構造有機化学および物理有機化学関連	
33020	有機合成化学関連	
中区分34：無機・錯体化学、分析化学およびその関連分野		
小区分		
34010	無機・錯体化学関連	
34020	分析化学関連	
34030	グリーンサステイナブルケミストリーおよび環境化学関連	
中区分35：高分子、有機材料およびその関連分野		
小区分		
35010	高分子化学関連	
35020	高分子材料関連	
35030	有機機能材料関連	
中区分36：無機材料化学、エネルギー関連化学およびその関連分野		
小区分		
36010	無機物質および無機材料化学関連	
36020	エネルギー関連化学	
中区分37：生体分子化学およびその関連分野		
小区分		
37010	生体関連化学	
37020	生物分子化学関連	
37030	ケミカルバイオロジー関連	

大区分 F

中区分38：農芸化学およびその関連分野		
小区分		
38010	植物栄養学および土壌学関連	
38020	応用微生物学関連	
38030	応用生物化学関連	
38040	生物有機化学関連	
38050	食品科学関連	
38060	応用分子細胞生物学関連	
中区分39：生産環境農学およびその関連分野		
小区分		
39010	遺伝育種科学関連	
39020	作物生産科学関連	
39030	園芸科学関連	
39040	植物保護科学関連	
39050	昆虫科学関連	
39060	生物資源保全学関連	
39070	ランドスケープ科学関連	
中区分40：森林圏科学、水圏応用科学およびその関連分野		
小区分		
40010	森林科学関連	
40020	木質科学関連	
40030	水圏生産科学関連	
40040	水圏生命科学関連	
中区分41：社会経済農学、農業工学およびその関連分野		
小区分		
41010	食料農業経済関連	
41020	農業社会構造関連	
41030	地域環境工学および農村計画学関連	
41040	農業環境工学および農業情報工学関連	
41050	環境農学関連	
中区分42：獣医学、畜産学およびその関連分野		
小区分		
42010	動物生産科学関連	
42020	獣医学関連	
42030	動物生命科学関連	
42040	実験動物学関連	

大区分 G

中区分43：分子レベルから細胞レベルの生物学およびその関連分野	
小区分	
43010	分子生物学関連
43020	構造生物化学関連
43030	機能生物化学関連
43040	生物物理学関連
43050	ゲノム生物学関連
43060	システムゲノム科学関連
中区分44：細胞レベルから個体レベルの生物学およびその関連分野	
小区分	
44010	細胞生物学関連
44020	発生生物学関連
44030	植物分子および生理科学関連
44040	形態および構造関連
44050	動物生理化学、生理学および行動学関連
中区分45：個体レベルから集団レベルの生物学と人類学およびその関連分野	
小区分	
45010	遺伝学関連
45020	進化生物学関連
45030	多様性生物学および分類学関連
45040	生態学および環境学関連
45050	自然人類学関連
45060	応用人類学関連
中区分46：神経科学およびその関連分野	
小区分	
46010	神経科学一般関連
46020	神経形態学関連
46030	神経機能学関連

大区分H

中区分47：薬学およびその関連分野		
小区分		
47010	薬系化学および創薬科学関連	
47020	薬系分析および物理化学関連	
47030	薬系衛生および生物化学関連	
47040	薬理学関連	
47050	環境および天然医薬資源学関連	
47060	医療薬学関連	
中区分48：生体の構造と機能およびその関連分野		
小区分		
48010	解剖学関連	
48020	生理学関連	
48030	薬理学関連	
48040	医化学関連	
中区分49：病理病態学、感染・免疫学およびその関連分野		
小区分		
49010	病態医化学関連	
49020	人体病理学関連	
49030	実験病理学関連	
49040	寄生虫学関連	
49050	細菌学関連	
49060	ウイルス学関連	
49070	免疫学関連	

大区分 I		
中区分50：腫瘍学およびその関連分野		
小区分		
50010	腫瘍生物学関連	
50020	腫瘍診断および治療学関連	
中区分51：ブレインサイエンスおよびその関連分野		
小区分		
51010	基盤脳科学関連	
51020	認知脳科学関連	
51030	病態神経科学関連	
中区分52：内科学一般およびその関連分野		
小区分		
52010	内科学一般関連	
52020	神経内科学関連	
52030	精神神経科学関連	
52040	放射線科学関連	
52050	胎児医学および小児成育学関連	
中区分53：器官システム内科学およびその関連分野		
小区分		
53010	消化器内科学関連	
53020	循環器内科学関連	
53030	呼吸器内科学関連	
53040	腎臓内科学関連	
53050	皮膚科学関連	
中区分54：生体情報内科学およびその関連分野		
小区分		
54010	血液および腫瘍内科学関連	
54020	膠原病およびアレルギー内科学関連	
54030	感染症内科学関連	
54040	代謝および内分泌学関連	
中区分55：恒常性維持器官の外科学およびその関連分野		
小区分		
55010	外科学一般および小児外科学関連	
55020	消化器外科学関連	
55030	心臓血管外科学関連	
55040	呼吸器外科学関連	
55050	麻酔科学関連	
55060	救急医学関連	
中区分56：生体機能および感覚に関する外科学およびその関連分野		
小区分		
56010	脳神経外科学関連	
56020	整形外科科学関連	
56030	泌尿器科学関連	
56040	産婦人科学関連	
56050	耳鼻咽喉科学関連	
56060	眼科学関連	
56070	形成外科学関連	

大区分Ⅰ（続き）		
中区分57：口腔科学およびその関連分野		
小区分		
57010	常態系口腔科学関連	
57020	病態系口腔科学関連	
57030	保存治療系歯学関連	
57040	口腔再生医学および歯科医用工学関連	
57050	補綴系歯学関連	
57060	外科系歯学関連	
57070	成長および発育系歯学関連	
57080	社会系歯学関連	
中区分58：社会医学、看護学およびその関連分野		
小区分		
58010	医療管理学および医療系社会学関連	
58020	衛生学および公衆衛生学分野関連：実験系を含む	
58030	衛生学および公衆衛生学分野関連：実験系を含まない	
58040	法医学関連	
58050	基礎看護学関連	
58060	臨床看護学関連	
58070	生涯発達看護学関連	
58080	高齢者看護学および地域看護学関連	
中区分59：スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野		
小区分		
59010	リハビリテーション科学関連	
59020	スポーツ科学関連	
59030	体育および身体教育学関連	
59040	栄養学および健康科学関連	
中区分90：人間医工学およびその関連分野		
小区分		
90110	生体医工学関連	
90120	生体材料学関連	
90130	医用システム関連	
90140	医療技術評価学関連	
90150	医療福祉工学関連	

大区分 J

中区分60：情報科学、情報工学およびその関連分野		
小区分		
60010	情報学基礎論関連	
60020	数理情報学関連	
60030	統計科学関連	
60040	計算機システム関連	
60050	ソフトウェア関連	
60060	情報ネットワーク関連	
60070	情報セキュリティ関連	
60080	データベース関連	
60090	高性能計算関連	
60100	計算科学関連	
中区分61：人間情報学およびその関連分野		
小区分		
61010	知覚情報処理関連	
61020	ヒューマンインタフェースおよびインタラクション関連	
61030	知能情報学関連	
61040	ソフトコンピューティング関連	
61050	知能ロボティクス関連	
61060	感性情報学関連	
90010	デザイン学関連	
90030	認知科学関連	
中区分62：応用情報学およびその関連分野		
小区分		
62010	生命、健康および医療情報学関連	
62020	ウェブ情報学およびサービス情報学関連	
62030	学習支援システム関連	
62040	エンタテインメントおよびゲーム情報学関連	
90020	図書館情報学および人文社会情報学関連	

大区分Ⅲ		
中区分63：環境解析評価およびその関連分野		
小区分		
63010	環境動態解析関連	
63020	放射線影響関連	
63030	化学物質影響関連	
63040	環境影響評価関連	
中区分64：環境保全対策およびその関連分野		
小区分		
64010	環境負荷およびリスク評価管理関連	
64020	環境負荷低減技術および保全修復技術関連	
64030	環境材料およびリサイクル技術関連	
64040	自然共生システム関連	
64050	循環型社会システム関連	
64060	環境政策および環境配慮型社会関連	

推薦に当たり被推薦者（候補者）にご説明いただきたい事項等

推薦に当たっては、被推薦者に対し、以下についてご説明いただいた上で、会員予定者の候補者として選定された場合に会員に就任する意思があることの確認を行っていただき、推薦書の「2. 被推薦者（候補者）が記入する項目」への記入をお願いしてください。

被推薦者への説明事項

- ① 日本学術会議は、我が国の科学者の内外に対する代表機関として、学術に関する重要事項に係る審議、大学、研究機関、学会その他の学術に関係する者の間における連携の確保及び強化、学術に関する研究を円滑に進めるための社会環境の整備、学術に関する外国の団体及び国際団体との交流等を行うことにより、学術の向上発達を図るとともに、学術に関する知見を活用して社会の課題の解決に寄与することを目的としていること。
- ② 推薦された者が必ずしも会員予定者の候補者として選定されるものではないこと。
- ③ 会員の任期は、令和8年10月1日から令和14年9月30日（6年間）となること。ただし、会員は定年により満75歳に達する日以後の最初の9月30日を経過したときに退職すること。
- ④ 任期中は、日本学術会議総会への出席や、委員会・分科会や地区会議等に所属し審議活動や国際活動等を行うことになること。
- ⑤ 候補者推薦に係る情報は、選考実務の遂行、指名手続及び役割検討の目的のために使用すること。

参考（関連情報）

- ・ 日本学術会議ホームページ
<https://www.scj.go.jp/>
- ・ 候補者推薦に係る特設ページ
<https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/kouhosya/senkou.html>

個人情報の取扱いについて

会員予定者の候補者を推薦するに当たり、候補者の個人情報について以下のとおり、その取扱いに十分注意してください。

記

1. 情報の目的外利用等の禁止

会員予定者の候補者の推薦以外の目的で、候補者に係る情報（以下「情報」という。）を入手、作成、利用し又は日本学術会議事務局以外の第三者に提供しないでください。

2. 情報の保存

- ① 電磁的記録媒体に保存された情報について、適切なアクセス制御を行ってください。
- ② 情報が保存された電磁的記録媒体を適切に管理してください。
- ③ 情報を記載した書面を適切に管理してください。

3. 情報の移送

- ① 被推薦者（候補者）との間で情報を移送する場合は、適切なセキュリティ対策を講じてください。
- ② 日本学術会議事務局に推薦書を提出する際は、情報が漏えいすることがないように十分注意してください。

4. 情報の消去

令和8年10月以降、速やかに情報を消去してください。